

づの万伊豆かとり万ね大なさかのたまもまつらの肥前し姫万こかたの紫前万よさのあまのは万
て有かはぶちの清少納言抄おまるのをき頼實千なるをのをき實ひたちの常歌源いたみの
石に万うけたりのいくたの攝略はくひのかたのきのたかつのきは難波海を云也万波たちか
しまねは凡我ぬ山としまねはといふなり山とおくの海萬陸奥也

〔藻鹽草水邊〕海 同名所

伊勢海みたるめかつかまのまつかあはひ玉あまのたくなは釣するあまのうけつせやくあまの藤衣戀
ひまほせにかつと雁蟹の釣舟もしほ木あよめり又はなほ月千鳥はま萩も伊豫海木のまの海とい
りへ印南海みは千へに波高きぬやまの海奥はつな伊豆海月まつきないづの海立白波のありつ生

田海攝州なしあまつむり舟つにくもては生田の海か石見海石州ふ石花海がする羽昨海能登ち
からたる船のえかちかばも或云越中あさな床海未勸も打ぬる中に我身こすなみはる土佐海略中
茅淳海干泉はまへのもが松れぬかめつて我戀わたる鹽ちくまの海御説香取海下總にいかりおるし

おいはなる人か物かはふちの海御説與謝海なし松月まほたる千鳥いさりあまのふけまつたけ
びてり世をうみわたる内外のあまのはまに浦て高津の海へ攝州か岩舟千への波沖つなはみち難波海つ櫻が
ありおし故に波花と抑此なるむばをなにはと云事は昔な塵抄には云りて桑古海同日を又越中ふに有同た

鴨玉もみは攝州の儀也あつ白なみまきく吹らしかすこのあまるの
つづは今ぞな舟こぎ歸又云阿古海との海志ほこのはやみ同事也とり云りに但いさり玉はあすむのつり舟
た千鳥鳴海尾州ひるあはぬ八重葎ひ繩海彌陀の國釣武庫海むる右の木にさり玉はあすむのつり舟

能登海まのいさつり火月待大隅海心はすみつらき芋生海も勢州があかふの海すそりに鹽満らんわき飯
のたり鳥入江牟婁海大紀州室津海なればう物をおもふにみやがれどゆるる舟猪名野海攝州鶴千鳥鹽ど

宇海出雲雨そかひなに見つす都鹽千ぼるこも隠岐海海おきあそほか新島守よおふけの奥海ち奥り